

令和2年度第1回射水市地域公共交通活性化協議会会議録

1 開催日時

令和2年8月5日（水）午後2時30分～午後3時30分

2 開催場所

いみず市民交流プラザ（救急薬品市民交流プラザ）3階会議室1

- 3 出席者 岩田会長、川腰副会長、大野木委員、草木委員、釣谷委員、宮腰委員、原田委員、上野委員、水上委員、福田委員、高嶋委員、朝日奈委員、塚本委員、中村委員、豆川委員（代理：徳永氏）、助野委員、中崎委員、町野委員、鴻島委員、清水委員（代理：若林委員）、石橋委員、片岡委員、武部委員、津田委員、板山委員

事務局 塩谷市民生活部次長、星野生活安全課長、保田課長補佐、北川主査、宮林主任

欠席者 白川委員、佐々木委員

4 議題及び協議概要

(1) 組織運営事項

ア 会長互選

会長 富山大学経済学部教授 岩田氏

イ 副会長指名

副会長 射水市地域振興会連合会副会長 川腰氏

(2) 射水市地域公共交通網形成計画の進捗について 資料1

特に意見なし

(3) コミュニティバス等再編プランの策定について 資料2

- ・ 17番線について、廃止の意向とのことだが、県では複数事業者連携で企画乗車券の創設を検討しているところである。富山駅から新湊を結び周遊するという観点についても踏まえてご検討いただきたい。

→ 17番線については、設置当初はライトレール開通後の岩瀬

浜駅の旅客を射水市にも取り込みたいという思いで設置したが、利用が少ない現状から、今回廃止の方向性をお示しした。また、射水市の商工関係団体から、富山駅から直接ベイエリアに移動したいとの要望を踏まえて、ぶりにバスの活用を考えている。周遊的な観点を踏まえて今後検討・調整したいと思うが、今回は観光的な位置づけは民間路線を活用していく方向性を示させていただいた。

- 再編方針案で、長大路線に関する課題の記載があるが、距離的に長い路線はどれか、また所要時間はいくらか、伺いたい。
 - 例えば、13番線のように、大きく循環していて目的地に行くまでにかかなりの時間を要する路線を長大路線と考えている。今回はあくまで現行路線の課題や再編の方向性を共有したいということでお示ししているが、次回には距離やダイヤなど具体的な内容をお示しできればと考えている。
- スクールバスは別扱いという理解だが、小学校のスクールバスとコミュニティバスとの兼用は検討するのか。
 - スクールバスの活用は網計画でも掲げているが、現在は生徒の利用がかなり多い。今後、少子化で地域住民との混乗の余地が見えてきたら、活用を検討したい。
- タクシー事業者からは新型コロナウイルスの影響で深夜帯の鉄道駅での需要の低下が著しいとの声を聞く。深夜帯に駅から自宅への移動には、タクシーしか公共交通がないのだが、これが事業者的に厳しくなるとのこと。夜間帯の公共交通として、このことについても事業者への支援など、ぜひご議論いただきたい。
 - 日中の交通弱者の生活の足の確保が大前提に考えているが、深夜時間帯については、いただいたご意見も踏まえ、どのような方法があるか今後検討していきたい。

以上